



いぶき

高い志をもち、
つながりを大切にする阿武町っ子の育成

令和5年5月19日発行 第2号



校長室の窓

コロナ禍の向こう側へ

阿武町立阿武中学校

校長 原田 隆史



生徒会主催1年生歓迎レクリエーション

5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられることとなりました。分かりやすい言い方をすると、いわゆる「季節性インフルエンザ」と同様の対応をすることになりました。町内の小中学校でも、相互に十分な連携を図りながら、今後の感染対策について新たな一步を踏み出します。

これまでの3年間「新しい日常」の実現に向けて、三密を避ける、マスクを常に着用する、手洗い・手指消毒を常に行う、などに取り組んできました。お互いにマスクを外した素顔をしっかり見合うこ

とも少なく、コミュニケーションも遠慮がちであったことは否めません。多くの人が集うことで学びが深められる学校生活では、行事にも配慮が求められました。今後は少しずつお互いが関わり合う活動も増えてくることが予想されます。ただ、5月8日を境にウイルスが消滅したわけではありません。また、ウイルスの感染力が減少するわけでもありません。ここからはまさに「正しく恐れる」対応が必要とされます。マスクの着用が個人の判断に委ねられるようになるということは、「どこで外し、どこでは着用した方がよいのか」を自分で判断できるようにならなければいけないということです。「感染が不安な人もいるのだから、休み時間はこんな過ごし方をする方がいいだろう」というように、相手を慮った行動ができるようになるということです。新しいフェーズを迎えた感染対策では、大人も中学生も、「相手に対する思いやり」を中軸にした主体的な判断力を身に付けることが、新たな課題になるのだと感じます。

阿武中学校でも、今後は生徒の創意を生かした活動を中心に据えながら、少しずつお互いの関わりによさを感じる活動を増やしていこうと考えています。その中でも、望ましい感染対策について主体的に判断できる力を育んでいきます。新しい段階を迎える「新しい日常」の実現にむけて、生徒、保護者、地域の皆様、教職員が力を合わせて知恵をしぼっていきましょう。

まちのひと

〇学校の教育活動を支援していただいている阿武町の方を、折にふれ紹介していきます。

【学校歯科医 和田幸子 先生】



阿武町では、町ぐるみで歯の健康づくりを保育園から中学校まで進めています。春だけではなく秋にも検診を行っていただき、子どもたちの様子を見守っていただいています。

先日の検診後、和田先生から次のようなアドバイスをいただきました。

- ・虫歯になる理由を考え、磨けていないことを自覚し磨き方を変えよう。
- ・よい姿勢、手の位置が「飲み込みやすさ」と関係している。
- ・表情筋を鍛えることで、口が閉じやすくなり、鼻呼吸になる。

「大切なことは、時代を超えても変わらないものですよ。」と笑顔で話される姿が大変印象的でした。子どもたちの健康を守り続けてくださることに、感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしくお願いします。



ありがとうございました！！

4月30日（日）にオープンスクール、学年懇談会、PTA総会、部活動懇談会を開催しました。授業参観から昨年度よりも多くの方に来校していただき、学校の活動の様子を知っていただくよい機会となったと思います。また、総会の資料や内容で触れましたとおり、変化の多いこれからの時代に持続可能なPTA活動の在り方を皆さんと一緒に考えていく所存です。今後ともご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



各種検診 ～からだをだいに～



4月26日に歯科検診、5月11日（木）には耳鼻科・眼科検診、5月16日には内科検診を実施しました。治療が必要な生徒にはお知らせの文書を出しておりますので、早めの治療をお願いいたします。ご質問・ご相談がある場合は、お気軽にお声かけください。



行事予定

< 5 月 >

- 22日（月） 中間テスト
- 24日（水）
- 25日（木） } 修学旅行
- 26日（金） }



< 6 月 >

- 1日（木） ゴーヤネット張り
- 2日（金） 萩班別自主研修（1年）
- 8日（木） 心電図（1年）
- 10～11日 萩阿武中学校夏季大会
- 17日（土） 親子ふれあい活動
- 19日（月） 振替休日（6／17分）
- 26～27日 期末テスト

※今後の状況により学校行事が中止、延期になることがあります。その際は保護者宛文書、または「阿武中学校お知らせメール」にてお知らせします。

【阿武中学校ホームページ】

阿武中生の活躍をご覧ください。
（阿武中HP「教育活動」）

